



▲賞状を持って記念撮影

▼町長、植田議長、受賞者らによるくす玉割り



▲町長から賞状を授与

12/27

祝・タワラモトン誕生！



1/14

一斉放水で新年を祝う

平成30年奈良県消防協会磯城支部消防出初式

12月27日に受賞者表彰式が行われました。最優秀賞に輝いた塩崎榮一さんは、「かわいらしいデザインにしようと思った。田原本を象徴するものが楼閣だと思い、楼閣を帽子にした」と話していました。

10月12日から11月15日にかけて、田原本町公式キャラクター「タワラモトン」デザイン決定選挙が実施され、町内外の皆さんによる投票で、最優秀賞1点、優秀賞4点が決定しました。（詳しくは、広報1月号3ページをご覧ください）

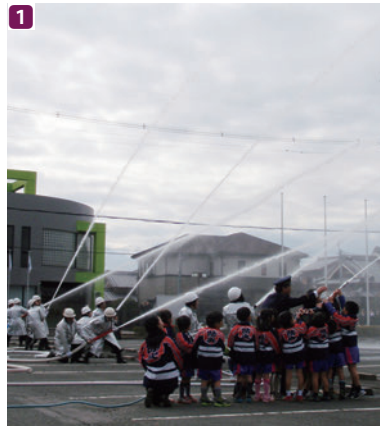
- 前列 町長、塩崎榮一さん、植田議長（左から）
- 後列 外山千春さん、宮本美卯さん、平井美佐子さん、笹田宗宏さん（家族が代理出席）（左から）

道の駅「レスティ 唐古・鍵」がオープンする際（4月中旬予定）に、タワラモトンもやってくるかも…。お楽しみに！

出初式受賞者（敬称略）

※町消防団の受賞者のみ掲載。

- 消防庁長官永年勤続功労章 村上清司（本団）
- 日本消防協会勤続章 吉岡文和（本団）
- 知事表彰 澤井 実（第2分団）
- 消防協会会長表彰 松田安弘（第3分団）
- 支部長表彰 三上貴大（第1分団） 梅本 享（第2分団） 迎田 臨（第3分団） 塚本昌登（第5分団） 古川清和（第6分団）
- 団長表彰 松村剛至（第1分団） 吉岡慎司（第2分団） 木曾淳一（第3分団） 北口 豊（第5分団） 竹川雅浩（第6分団） 中川 譲（第7分団）
- 警察署長感謝状 澤井宏嘉（第2分団）



1 空高く一斉放水 2 車両パレード 3 表彰状が贈られる

1月14日、新春恒例の「平成30年奈良県消防協会磯城支部消防出初式」が川西町文化ホールで行われました。これは、消防機能の發揮に万全を期し、併せて一般住民に消防思想の普及を図ることを目的としています。

あつた団員に、町長、警察署長、消防団長などから表彰状・感謝状が贈られました。屋外式典では、分列行進や車両パレードが行われ、消防車から大空に向かって一斉放水する放水演習が披露されました。 団員たちは、日々の訓練に精進することを誓い、火災や水害などから町民の生命と財産を守る決意を新たにしました。



▲運営委員の児童らとともに

12/14

「ありがとう」の気持ちを

田原本小児童から手づくりカレンダーなどの贈呈

12月14日、田原本小学校運営委員会の児童4人から、手づくりのカレンダーと飛び出すお手紙カードが贈られました。

同校では毎年、日ごろお世話になっている人に感謝の気持ちを伝えようと、全児童が絵を書いてカレンダーなどを制作し届けています。

カレンダーなどは、町長室と教育長室に飾られ、訪れる人の心を和ませてくれています。



▲スケートボードを手に笑顔の森川さん

12/6

リベンジを果たし優勝!

キッズスケートボードコンテストで優勝

森川太陽さん(田原本小6年)がキッズスケートボードコンテスト「FLAKECUP2017@KUGENUMA」ランページジュニアクラスで優勝したことを報告するため、12月6日に町長を表彰訪問しました。

町長からお祝いの言葉がかけられ、森川さんは「日ごろの練習の成果が発揮できた。もっと練習して、東京オリンピックにも出場したい」と話していました。



▲団員たちが町長に募金を手渡す

12/25

ボーイスカウトが募金を寄付

歳末たすけあい募金

ボーイスカウト磯城第一団の隊員が、12月23日、磯城郡内各所で歳末たすけあい募金を呼びかけました。

25日には、伊藤彰夫さん(同団育成会長)、城戸琢磨さん(同団委員長)、隊員の勝山結貴さん(田小2年)、松本創介さん(南小3年)、勝山倅多さん(田小4年)、松井維仁さん(平野小6年)が森町長に集まったお金を手渡しました。

お金は善意銀行へ寄付され、社会福祉の充実に役立てられます。



▲教えてもらいながら料理を作る

12/12

食の自立を目指して

男性の料理教室

12月12日、保健センターで男性の料理教室が開催され、7人が参加しました。

この教室は、男性の食の自立を目指し、食生活改善推進員協議会によって開かれています。

今回は、彩りがきれいな巻き寿司をはじめ、田原本町の特産品の「味間いも」を使った料理など計3品を作りました。参加者たちは食生活改善推進員の指導のもと、和気あいあいと楽しく調理しました。



マレーシア国立交響楽団首席フルート奏者の中川恵子さん（田原本町出身）が森町長を表敬訪問しました。中川さんは、2016年に音楽を通じた日本とマレーシアとの相互理解の促進の功績が評価され、外務大臣表彰を受賞。2018年からは奈良県音楽芸術協会顧問をされています。

1/9

マレーシアで活躍 中川恵子さんが町長を表敬訪問



出場選手紹介

(男子) (敬称略)
湊 大智 (南小6年)、森本大介 (田原本小6年)
前田結太 (南小6年)、佐古龍愛 (南小5年)
源本優希 (田原本小6年)、岡橋虎之介 (南小5年)

(女子)
浅田弥杏 (南小6年)、松川怜愛 (南小6年)
瀬田彩葉 (南小6年)、梅本明日香 (東小5年)
藤井利依 (平野小6年)、上田歆奈 (北小6年)

長距離走の普及を通して子どもたちの体力向上と連帯感を養うことを目的とした「奈良県市町村対抗子ども駅伝大会」が今年も開催されます。

本町では、昨年11月25日に選考会が開催され、小学5・6年生の男女ともにそれぞれ上位6人が代表に選ばれました。選手たちは本番に備え、毎週水曜日、午後3時40分から5時まで榎原運動公園で寒風の中、練習に励んでいます。



▲練習の様子

この大会は、3月3日(土)午前9時30分から榎原運動公園で行われます。

1/10~

優勝を目指して 市町村対抗子ども駅伝大会に向けて



▲しめ縄などで組み上げたとんどに点火する

1月7日、多神社で飛鳥川川辺のまちづくり多神社イベント「灯の路と大とんど」が開催されました。境内には、子どもたちが紙袋で作った灯ろうが並べられ、幻想的な光に照らされました。そして、神社東側の田んぼでは、大とんどが行われました。火柱が高く立ち上るとともに、竹の破裂する音が響き渡り、観客から大きな歓声が上がりました。

1/7

大とんどと灯ろうで町をともし 灯の路と大とんど

1/9

記録で安全意識の向上へ 公用車ドライブレコーダー設置に伴う出発式



▲公用車に設置されたドライブレコーダー

公道を走るほぼすべての公用車69台に、ドライブレコーダーを設置し、1月9日に町役場前で出発式を開催しました。これは、走行記録をとることで職員の運転マナーの向上と事故防止に効果が期待されるとともに、万一の事故発生時には原因究明などに活用されます。出発式で森町長は「安全運転意識の向上を目指し、地域の安全監視や防犯にも役立てたい」とアピールしました。